

2022 年度

成田市紅葉杯テニス大会

1. 主催 : 成田市スポーツ協会、成田市テニス協会
 2. 日程 : 10月24日(月) 予備日 10月31日(月)
 3. 種目 : 3ポイント女子ダブルス団体戦
以前のオープンとCD級の2クラス制ではなく、1クラス制で実施します。
 4. 会場 : 中台運動公園テニスコート (砂入り人工芝)
 5. 試合形式 : ブロック別リーグ戦後、順位別トーナメント
試合内容・形式は 参加数を勘案してドロー会議で最終決定。
 6. チーム編成 : 1チーム女子6名以上8名までエントリーして下さい。登録選手の追加は可能ですが、変更はできません。登録選手のチーム重複エントリーはできません。全国大会(インターハイ、インカレ、全国レディース、ピンクリボン、ねんりんピック、全日本大会等)参加経験者は1チームに2名までとなります。
 7. 参加資格 : オープン
 8. 定員 : 先着 12 チーム
 9. 参加費 : 試合当日に会場受付で納付 加盟クラブ員 4,000 円/チーム
加盟クラブ員以外 6,000 円/チーム
 10. 申込方法 : 以下のホームページからお申込み下さい。
<http://www.narita-tennis.com/> →[テニス大会]→[紅葉杯大会]→[申込フォーム]
 11. 申込期間 : 加盟クラブ員 9月10日(土)~10月1日(土)
加盟クラブ員以外 9月17日(土)~10月1日(土)
※申込期間より前の申込は無効です。お気をつけ下さい。
 12. 申込確認期間 : 10月3日(月)~10月7日(金)の期間、参加者の一覧を「エントリーリスト」としてホームページに掲載いたしますので、参加者の方は、必ず、自分の申込み内容が記載されているか確認を行って下さい。
 13. キャンセル : キャンセル可能期間は申込確認期間の最終日迄です。ホームページの「お問い合わせ」よりご連絡下さい。キャンセル可能期間以降のキャンセルは参加費を頂きますので、大会前日までに振り込みをお願いします。
振込先：京葉銀行 成田西支店 普通預金 6461411 成田市テニス協会
 14. キャンセル待ち: 定員を超えてからのお申し込みはキャンセル待ちとなります。キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち 1 番の方から順にメールにて参加の有無を確認します。キャンセル待ちの繰り上げは申込確認期間の最終日までに行います。申込確認期間を過ぎてからの繰り上げは実施しません。
 15. 雨天連絡 : 雨天時の開催状況は、以下のホームページからご確認下さい。
<http://www.narita-tennis.com/> →[雨天時の開催状況]
 16. お問い合わせ : 問合せやキャンセルは、以下のホームページより入力下さい。
<http://www.narita-tennis.com/> →[お問い合わせ]
- ※申込みから試合当日までの日程の確認につきましては、次ページをご覧ください。 (次ページに続く)

エントリー方法

①大会案内の公開

大会要項を公開します。



②申込期間 ※申込期間より前の申込は無効です。お気をつけ下さい [約6～3週間前]

加盟クラブ員	9月10日(土) ～ 10月1日(土)
加盟クラブ員以外	9月17日(土) ～ 10月1日(土)



③エントリーリスト確認 [約3週間前～2週間前] 10月3日(月)～10月7日(金)

リストに漏れがないかを確認の上、漏れていた場合には必ずホームページの「お問い合わせ」よりご連絡下さい。キャンセルの方もホームページの「お問い合わせ」よりご連絡下さい。



④ドロー会議 [約2週間前] エントリーリスト確認後

複数人の大会役員にてエントリーリストをもとにドローを作成します。



⑤ドロー発表 [約1週間前] 10月15日(土)

大会1週間前を目安にホームページへ掲載します。大会当日にドロー表は配布しませんので、必要な方はホームページのドロー表を印刷して下さい。



大会当日 10月24日(月)

参加費は受付にてお支払い下さい。

※日程は予定のため変更となる場合がございます。ご了承下さい。

以上

感染防止策チェックリスト（利用者向け）

利 用 日： 月 日 （ ）

団 体 名：

代表者氏名：

利用者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 ※利用者全員が事前に体温を測定し、代表者は全員の体調を把握すること。
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をすること
- 他の利用者、施設管理者等との距離（できるだけ 2 mを目安に（最低 1 m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 利用中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと
- 利用終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに報告し、併せて濃厚接触者の有無等について報告すること
- 利用前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること
- 使用した用具や設備等の消毒作業を行うこと
- 施設利用後は速やかに施設から退出すること

利用者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
 - ① 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - ② 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - ③ 競技中などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意する必要があること
- 位置取り：走る・歩く運動・スポーツにおいては、前の人呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
- 運動・スポーツ中に唾や痰をはくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人とできる限り 2 mを目安に最低 1 m距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること（飲食時以外はマスク着用）また、指定場所については換気を十分に行うこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等は捨てずに持ち帰ること